

令和3年度 東区組織目標

組織名	東区	区長	石井 哲也
組織の目的・方向性	人口減少や少子・超高齢社会への対応を最重要課題と捉え、地域コミュニティ協議会や区自治協議会をはじめ、地元の企業や大学などと連携を深め、協働によるまちづくりを推進します。区職員が一丸となり、心地よく暮らしやすい地域づくりを進めるとともに、地域の特色を生かした魅力の創出や活用に取り組むことで、人もまちも元気で笑顔あふれる東区を目指します。		

東区組織目標

東区では、区ビジョンまちづくり計画で掲げた区の将来像の実現を目指して、これまで重点的に進めてきた「安心安全なまちづくり」、「支え合い助け合うまちづくり」、「魅力あふれるまちづくり」に向けた様々な取り組みを引き続き実施していきます。

この方針のもと、今年度は、次の5つの目標に重点的に取り組みます。

重点目標

- 1 地域と連携しながら区民のさらなる防災意識の向上を図ります。
- 2 高齢者が住み慣れた地域で孤立せず地域と関わりをもち、安心して生活できるように支援するとともに「地域包括ケアシステムの構築」に向けて取り組みを推進します。また、健康寿命延伸に向け、コミュニティ協議会と協働した介護予防事業を実施します。
- 3 子育ての不安感・孤立感を解消させ、地域で安心して子育てができるようにサポートを強化します。
- 4 東区の魅力発信と区民の誇りづくりのため、「産業のまち東区」のPRや歴史の普及啓発、文化の発信に取り組んでいきます。
- 5 貴重な自然環境を有するじゅんさい池を未来につなぐため、魅力を発信するとともに、今後の活用方法などを検討していきます。

※重点目標における指標や取組状況は、各課組織目標をご覧ください。

評価

取組結果	重点目標の達成状況	目標数	5	達成数	
今後の方向性					

組織目標管理シート

問合せ先(電話番号) 025-250-2710

年度	令和3年度		
組織名(部)	東区役所	組織名(準部・課・機関名)	総務課
組織の目的	区民や地域の団体との連携により、区民が安心して安全に暮らせるまちづくりを推進します。 また、職員研修等を通じて市民満足度の向上を図るとともに、様々な施設や商業テナントが入る区役所としてにぎわいを創出し、区民から親しんでいただけるような事業を展開していきます。		

作成日	R3.4.1
修正日	
評価日	

No.	部区 組織目標	組織目標	主な取組(事業)	指標					R3結果	補足・参考指標	目標達成状況	評価
				項目(単位)	H30実績	R1実績	R2実績	R3目標				
1	1	地域と連携しながら区民のさらなる防災意識の向上を図ります。	・防災出前講座の開催 ・自主防災組織等の活動支援 ・避難所運営体制の強化 ・啓発事業	防災出前講座の開催	40自治会等で実施	49自治会等で実施	18自治会等で実施	30自治会等で実施		・区ビジョンまちづくり計画(第4次実施計画)		
2		区職員の研修により、市民の皆さまから満足していただけるよう、サービスの質を高めていきます。	・区独自の職員研修の実施	異動者研修 メンタルヘルス研修 救命講習 接遇研修等の実施	異動1回 メンタル2回 救命1回 交通安全研修1回	異動1回 メンタル1回 救命1回 クレーム対応研修1回 交通安全研修1回	異動1回 メンタル1回 救命1回 クレーム対応研修1回 交通安全研修1回	区独自研修5回 (異動、メンタル、救命、サービス向上研修を予定)		・区ビジョンまちづくり計画(第4次実施計画)		
3		東区役所での「にぎわい」の創出を促進します。	・南口エントランスホール活用事業	南口エントランスホールの活用日数(有償貸付のみ。市事業紹介パネル展示を除く)	147	131	104	100		・区ビジョンまちづくり計画(第4次実施計画) ・物販、イベント等の活用日数		
4												
5												

取り組みについて(今年度重点的に取り組む内容や目標設定の考え方など)	取り組みの結果について(評価内容と評価結果を踏まえた今後の方針など)
新型コロナウイルス感染予防対策を講じながら以下の事業に取り組めます。 地域防災力の向上のため、自治会やコミュニティ協議会等において「防災出前講座」を開催し、地域の特性や防災基礎知識を学んでいただき、災害時の円滑な避難行動や平時からの備えに結びつけていきます。また、職員(講師)の派遣を伴わない啓発方法を検討し、実施します。 また、人材育成の面では、区独自の職員研修を実施し、市民に満足されるサービスを提供できる職員を育成します。 さらに、区役所における賑わいづくりとして南口エントランスホールの活用事業を引き続き実施し、地域の多様な活動の場を提供します。	

組織目標管理シート

問合せ先(電話番号)	025-250-2380
------------	--------------

年度	令和3年度		
組織名(部)	東区役所	組織名(準部・課・機関名)	健康福祉課
組織の目的	地域の人々とのふれあいや支え合いのなかで、健康で安心して暮らし続けられるまちづくりを目指し、区民、団体、事業者、区社会福祉協議会など、地域全体と協働で地域福祉の推進に取り組みます。		

作成日	R3.4.1
修正日	
評価日	

No.	部区 組織目標	組織目標	主な取組(事業)	指標					R3結果	補足・参考指標	目標達成状況	評価
				項目(単位)	H30実績	R1実績	R2実績	R3目標				
1	2	高齢者が住み慣れた地域で孤立せず地域と関わりをもち、安心して生活できるように支援するとともに「地域包括ケアシステムの構築」に向けて取り組みを推進します。また、健康寿命延伸に向け、コミュニティ協議会と協働した介護予防事業を実施します。	・高齢者の生活実態把握とニーズ調査の実施 ・支え合いのしくみづくりの深化 ・介護予防事業の開催	東区全域での高齢者世帯への訪問調査の実施	対象全世帯への訪問	対象全世帯への訪問	対象全世帯への訪問	対象全世帯への訪問		・訪問対象世帯 75歳以上で介護認定を受けていない、一人暮らしを含む高齢者のみの世帯 ・特色ある区づくり事業 ・区ビジョンまちづくり計画(第3次実施計画)		
				住民主体の訪問型生活支援を実施した地域	-	2	2	1	・区ビジョンまちづくり計画(第3次実施計画) ・新たに実施した地域			
				東区支え合いのしくみづくり会議情報交換会の開催(回)			3	4	4	・区ビジョンまちづくり計画(第3次実施計画)		
				コミュニティ協議会との協働による健康づくり介護予防講座の実施(回)		-		6	10	・特色ある区づくり事業		
2		地域の健康課題に応じた健康づくりを推進します。	・歯っぴーすまいるプロジェクトの推進	子ども食堂・認可保育園・認定子ども園・幼稚園・放課後児童クラブにおける歯と食育の健康相談・健康教育の実施(回)	-		26	40		・特色ある区づくり事業 ・新潟市生涯歯科保健計画		
3	3	子育ての不安感・孤立感を解消させ、地域で安心して子育てができるようにサポートを強化します。	・「マタニティ期からつながるすくすく子育て応援事業」で取り組む事業を中心とした、「い〜てらす」及び「わいわいひろば」における子育て支援講座の開催	主な子育て支援講座の開催(回)	90	91	118	100		・特色のある区づくり事業 ・区ビジョンまちづくり計画(第3次実施計画) ・子育て支援講座や相談会のリモートによる開催		
4		児童虐待に対する確で迅速な対応と虐待を未然に防ぐために、関係機関と連携し虐待が起こる前にも情報共有を行います。	・児童虐待防止にかかわる関係機関との情報の共有化	区内小中学校への訪問(回)	-	69	77	60				
5		継続的に業務改善を実施し、効率的・効果的な市民サービスを行います。	・各係、各グループで、業務や窓口等における継続的な業務改善を実施します。	改善実践報告の件数(件)	-	18	28	15		・各係、各グループ3件以上の取組		

取り組みについて(今年度重点的に取り組む内容や目標設定の考え方など)	取り組みの結果について(評価内容と評価結果を踏まえた今後の方針など)
<p>超高齢社会が進展しているなか、住み慣れた地域でいつまでも元気で健康に暮らし続けられるよう、高齢者の生活実態把握やニーズ調査、支援に取り組みます。また、「地域包括ケアシステム」の構築に向け、各コミ協が新たに住民主体の訪問型生活支援などを開始できるよう支え合いのしくみづくり推進員と連携を固りながら取り組んでいます。また、コミュニティ協議会との協働による健康づくり介護予防講座を開催するなど、健康寿命延伸に向けた取り組みを推進します。</p> <p>東区の健康課題であるこどものむし歯の改善に向け、子ども食堂における歯と食育の健康相談会の開催や、保育園・認定子ども園・幼稚園・放課後児童クラブにおけるむし歯予防教室を開催します。</p> <p>子育て支援事業は、「い〜てらす」や「わいわいひろば」において、ウェブを活用し新しい生活様式に対応した子育て支援講座を開催するなど親同士の交流を促進しながら育児の不安感や孤独感の解消に向け取り組みます。児童虐待については、関係機関と連携して発生予防・早期発見・早期対応に取り組みます。</p> <p>窓口サービスにおける市民満足度の更なる向上を目指し、継続的な業務改善に取り組み、効率的・効果的な市民サービスを行います。</p>	

組織目標管理シート

問合せ先(電話番号) 025-250-2110

年度	令和3年度		
組織名(部)	東区役所	組織名(準部・課・機関名)	地域課
組織の目的	地域のコミュニティ活動を支援し、区民との協働によるまちづくりを進めます。また、東区の活性化に向けて地域課題の解決に取り組むとともに区内の産業、文化、スポーツ等の振興に努めます。		

作成日	R3.4.1
修正日	
評価日	

No.	部区 組織目標	組織目標	主な取組(事業)	指標					R3結果	補足・参考指標	目標達成状況	評価
				項目(単位)	H30実績	R1実績	R2実績	R3目標				
1	4	東区の魅力発信と区民の誇りづくりのため、「産業のまち東区」のPRや、歴史の普及啓発や文化の発信に取り組んでいきます。	・Instagramなど、さまざまなメディアを活用した情報発信を強化	Instagramを活用した情報発信				Instagramを活用したフォトコンテストの実施				
			・東区歴史文化プロジェクトの実施	まち歩きの実施(回数)	2	3	3	3				
2	5	貴重な自然環境を有するじゅんさい池を未来につなぐため、魅力を発信するとともに、今後の活用方法などを検討していきます。	・じゅんさい池みらいプロジェクトの実施	有識者会議による検討(仮)じゅんさい池みらいプランの策定			有識者会議の立ち上げ、検討	(仮)じゅんさい池みらいプランの策定				
3		地域の力が発揮できるまちを目指し、住民自治推進の核となるコミュニティ協議会の活動活性化の促進を支援し、区民と行政の協働によるまちづくりに努めます。	・コミュニティ協議会への支援	コミュニティ協議会への訪問相談の実施(回数)	-	-	12回	12回				
4		区バスをはじめとする区内の公共交通について更なる利用促進を図るとともに、地域の移動ニーズに対応した持続可能な移動方法を検討していきます。	・区バスの利用促進 ・地域の移動ニーズに対応した交通手段の検討	区バス年間利用者数(人)	・河渡ルート 51,841人 ・松崎ルート 53,712人	・河渡ルート 49,801人 ・松崎ルート 53,036人	・河渡ルート 41,135人 ・松崎ルート 40,559人	・河渡ルート 42,000人 ・松崎ルート 41,000人		・「東区生活交通改善プラン」に基づき設定		

取り組みについて(今年度重点的に取り組む内容や目標設定の考え方など)	取り組みの結果について(評価内容と評価結果を踏まえた今後の方針など)
<p>東区の魅力発信と区民の誇りづくりのため、コロナ禍においても「産業のまち東区」をいつでも誰で楽しめるように、公式Instagramを活用した継続的な情報発信に取り組みます。また、東区の歴史について普及啓発を図るため、引き続き、まち歩きを実施します。</p> <p>じゅんさい池を未来につなぐため、前年度開催した有識者会議の検討に基づき「(仮)じゅんさい池みらいプラン」を策定し、魅力発信や活用につなげます。</p> <p>地域の核となるコミュニティ協議会に向けて、地域コミュニティ協議会運営助成金、地域活動補助金の各制度に対する理解を深めてもらうため、訪問相談を実施することで、当該団体の活動活性化の促進を支援し、地域の力が発揮できるまちづくりを目指します。</p> <p>コロナ禍における、安心・安全な公共交通の利用につなげるため、区バスの車両更新を行うとともに、広く区民へ周知を行うことで利用促進につなげます。</p>	